

第七十六回帝國議會
衆議院

無盡業法中改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

付託議案
無盡業法中改正法律案(政府提出)
(第一九號)

會議

昭和十六年二月四日(火曜日)午後二時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 大野 伴陸君

理事愛野時一郎君 理事仲西 三良君

篠原 陸朗君 杉浦 武雄君

津原 武君 野方 次郎君

村瀬 武男君 森 幸太郎君

山川頼三郎君 北 吟吉君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省銀行局長 相田 岩夫君

大藏書記官 坂口 芳久君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

無盡業法中改正法律案(政府提出)

○大野委員長 ソレデハ是カラ會議ヲ開キマス

○北(吟)委員 「無盡業法中左ノ通改正ス」トシテ幾多ノ條項ガ出テ居リマスガ、私ノ承リタイノハ第一條デアリマス、今マデ「金錢又ハ有價證券」トナツテ居ルノ「金錢、有價證券其ノ他ノ財産」ト云フコトニ改メラレルト云フノガ改正ノ眼目デアリマスガ、「其ノ他ノ財産」ト云フコトハドウ云フコトヲ意味シテ居ルカ、種類ニ分ケテ詳シク御説明ヲ願ヒタイノデス、只今參考資料ヲ戴キマシタケレドモ、十分ニ讀ンデ居ラヌモノデスカラ、大體ノコトヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイ

○相田政府委員 此ノ金錢、有價證券以外ノ其ノ他ノ財産ト云フノハ、所謂物品無盡ト云フモノヲ新タニ取締ノ對象ニシヨウト

スルモノデアリマス、此ノ物品ニハドンナモノガアルカト云フ御尋ネデゴザイマスガ、土地、建物、電話、自轉車、蚊帳、蒲團、吳服、洋服、家具、日用品、雜貨、靴ト云フヤウナ非常ニ種々雜多ナモノガ現在所謂物品無盡ノ給付ノ目的物ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ此ノ提出致シマシタ資料ノ中デ「物品無盡業者調」ト云フノガゴザイマス、昭和十五年下期末現在ニ於キマシテ、土地、建物、電話ヲ給付スル業者數十二、契約高方約九千八百萬圓ト云フコトニナツテ居リマス

○北(吟)委員 此ノ財産ノ内容ニ付テ只今御説明ガアリマシタガ、現在アル財産ヲ抽籤ニ依ツテ分ツト云フコトト、是カラ作り上ゲテ、完成シテ後ニ給付スルト云フコトト、二ツノ種類ガアルト思ヒマスガ、當局ハドウ云フ御考ヘデゴザイマセウカ

○相田政府委員 ソレハ何レノ場合デモ此ノ無盡ノ方法ニ依ツテヤリマス場合ハ此ノ取締ヲ受ケル譯デアリマス

○北(吟)委員 取締ヲ受ケルト云フコトハ能ク分リマシタガ、取締ノ眼目ガ、無盡ノ掛金ト掛金ニ對スル財産ノ給付、ソレガ丁度約合ツタモノデアアルカナイカト云フ所ヲ取締ルノガ眼目デアリマスルカ、其ノ他ニマダ取締ル要點ガゴザイマセウカ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ

○坂口政府委員 只今御尋ネニナリマシタノハ、掛金ト給付スルモノノ價格トガ一致スルコトガ取締ノ一ツノ目標ニナルノデハナイカト云フ御尋ネノヤウデアリマスガ其

ノ點モ一ツノ要件ダト思ヒマス、尙ホ其ノ他ニ給付致シマス相手方ニ付キマシテ、將來掛金ガ出來ルヤウナ人ニ給付スル、ソレモ一ツ考ヘナケレバ會社自體ノ存立ニ關係シテ參リマスカラ、サウ云フ方面カラモ十分ノ監督ヲ加フル必要ガアラウト思ヒマス

○北(吟)委員 此ノ改正ノ主ナル目的ハ財産ノ形デ給付スル給付ノ仕方ニインテキモノノガアリハシナイカ、掛金ハ餘計取ツテ居ツテ、實際給付スルモノハ惡イモノヲ給付スルノデハナイカ、其處ヲ取締ノ對象トシテ狙フノデアラウト思ヒマスガ、大藏省ト致シマシテ給付スル物件ガ、只今大分數ヲ御述ベニナリマシタガ、是ハ時期ニ依ツテ其ノ價格ノ變動スルモノデアリマスシ、ソレカラ其ノ價格ヲ調査スルニ相當専門ノ知識ヲ要スルモノデアラウト思ヒマス、例ヘバ建物ノ如キ場合ニ於テハ、一寸吾々が建物ヲ抵當ニ置イテ金ヲ借リルニ當ツテモ、銀行ノ評價ニ色々ノ仕方アルノデゴザイマス、私ハ此ノ建物ノ評價面倒ナモノハナイト思フ、公定價格ヲ決メルト云フコトモ是非非常ニ無理ナコトト困難ガアル、ソレヲ大藏省デドウ云フ標準デドウ云フ技術ヲ利用シテ之ヲ御調べニナルノデアリマセウカ、其ノ點ヲ一ツ承リタイ、殊ニ抽籤ノ時期ニ依ツテ、五年前ノモノモアレバ五年後ノモノモアリマスカラ、斯ウ云フ急「テ

ンポ」デ世ノ中ガ動ク時ニ於テハ、價格ノ變動ノ激シイモノガアルドラウト思ヒマスカラ、ソレヲ一ツ承リタイ

○坂口政府委員 只今御心配ニナリマシタ

點デゴザイマスガ、此ノ物品無盡ニ付キマスル條項ハ、色々ノ準備等ニ慎重ヲ期シマシテハ改正法律案ノ附則ノ方ニ書イテゴザイマス通り、相當期間ヲ置イテ施行致シタイト思ヒマス、其ノ間ニ大藏省ト致シマシテ十分ニ準備ヲ致シマシテ、只今御心配ニナツヤウナ點ノナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○北(吟)委員 私ノ主トシテ聽キタイノハ、無盡ノ方法デ建築ヲ請負ウテヤツテ居ル會社ガ此ノ取締ヲ受ケルコトニナリマスガ、私ハ住宅問題ト云フモノハ重大問題ダト信ジテ居リマス、人間ニ於テ衣食住全部ガ生活上缺クベカラザルモノデアルケレドモ、日本ニ於テハ衣類ノ方ハ可ナリ統制ヲ食ツテ居リマス、餐澤ナ物ヲ拵ヘテハナラヌトカ、ソレカラ斯ウ云フ材料ハ用ヒテナラヌトカ、物資ノ統制カラ此ノ頃大分統制ヲ食ツテ居ル、ソレカラ國民服モ獎勵サレル——強制デハナイケレドモ餘程獎勵サレテ居ル、食物ノ方モ非常ニ統制デ、吾々カラ言フト寧ロヤリ過ギルト云フ位ニ統制ヲサレテ居ル、野菜デモ魚デモ、質ニ構ハズ、生産地ト消費地ノ差別ヲ無視シテ公定價格デヤツテ居ラレルヤウデアリマスガ、勿論料理屋其ノ他食堂等ノ清潔ノ問題ニ付テモ大分ヤカマシイ監督ヲ受ケテ居ルガ、其ノ衣食住ノ中、住

ノ問題ガ厚生省所管トシテ一番閉却サレテ居ル、實ハ私モ東京デ二度バカリ自分ノ家ヲ建テ見タコトガアリマスガ、一度大キナ學校ヲ建テタ時ニハ、是ハ信用アル清水

五

第六類第七號 無盡業法中改正法律案委員會會議錄 第三回 昭和十六年二月四日

組ト云フモノニ頼ミマシタ、立派ナ監督者ヲ置イタカラ、私ヨリ金ヲ出シタ以上ノモノガ實ハ出來タ、大建築ノ場合ニハ信用ノアル請負師ト云フモノガアツテ、立派ナ監督ヲ其處ヘ付ケルコトガ出來ルカラ宜イノデアリマスケレドモ、吾々程度ノ者ガ住ム住宅ヲ建テルト云フ場合ニハ、特別ノ緣故ノナイ限りハサウ云フ大キイ請負師ヲ頼ム譯ニハイカヌカラ、一寸シタ知合ノ者ヲ頼ム、所ガ建築ト云フモノハサウ度々ヤルモノデナイカラ、一時勝負デ儲ケルダケ儲ケルト云フヤリ方ナノデ、實ハ私一番初メ家ヲ建テタ經驗ニ依リマスルト、マア四割儲ケラレタカ五割儲ケラレタカ分ラヌ、而モ途中デ逃ゲテシマフ、サウ云フコトハ私ノミナラズ他ニモ澤山アルダラウト思フケレドモ、取締規則ガ——私等ハ能ク存ゼヌノカ知ラヌガ、ドウモ方法ガナイヤウデス、殊ニ此ノ頃ノヤウナ公定デ價格ヲ縛ラレテ居ル場合、而モ品物ガ中々手ニ入りニクイト云フ場合ハ、事實閣取引デ品物ヲ得テ來ル場合ガ多イノデス、斯ウ云フ事實ニ於テ建築ノ監督ト云フモノガドウシテモ困難デアル、厚生省ハ此ノ點ニ付テハ私ハ十分ノ用意ガナイト思フ、アメリカ「アタリモ」ハウジン「ト云フコトハ議會デ非常ニヤカマシイ問題ニナツテ來テ居ル、ソレカラ「ヨーロッパ」デモ、「スエーデン」アタリハ模範的ノ住宅ガ出來マシタ、私モ一昨年労働者ノ「アパート」ヲ見テ世界一ダト感心シタノデアリマス、「ドイツ」デモ「ヒトラー」アタリガ元來建築ニ興味ノアル人デ、若イ時分ニハソレニ關係シテ居ツタカラ經驗モアルノデ、自分ノ事務所モ「ヒトラー」自ラ設計シタト云ハレテ居ル、ソレデ労働者ノ住

宅ナゾヲ建テルニモ非常ニ指導ガ徹底致シテ居リマシテ——大藏當局ニ私ガ一々御説明申上ゲナグテモ、大キナ工場ガアル、其處ニ近イ所ニ労働者ノ「アパート」ヲ建テル、眞中ニハ市場ヲ作ル、サウシテ「ラッシュアワー」ノ時デモ困ラヌヤウニ交通機關ヲ工場ト間ニ連絡サセル、殊ニ飛行機其ノ他ノ工場ノ如キハ森ノ中ニアツテ、サウシテ其處へ、直グ傍デハナイガ、労働者ノ住宅ガ一定ノ距離ヲ隔テテ併置サレテ居ル、今デハ「ドイツ」ノ軍需工場ノ労働者ノ住宅ナドハ小商人ヤ其ノ他小「ブル」ナゾヨリモ却ツテ立派ナモノガ出來テ居ル、サウ云フヤウニ「ドイツ」ノ改善サレテ居ルノデアリマシガ、日本デハ厚生省ガ積極的ニサウ云フ取締ヲヤラヌ、此ノ頃事變ニナリマシテカラ六人以上ノモノニハ三十九坪マデスカ、五人マデハ三十坪位ノ程度デ住宅ノ大キサヲ制限シテ居ルヤウデアリマス、所ガ厚生省ノ目的タル健康ヲ維持シ更ニ之ヲ向上セシムルト云フ點カラ行ケバ、通風採光等ヲ考ヘテ、交通ナゾモ考ヘテ健全ナル住宅ガナクテハナラヌ、ソレニ對スル指導力ガ私ハ殆ドナイヤウニ思ツテ居ル、實ニ後藤新平サンガ震災ノ時ニ東京ヲ罵倒シテ「バラック」ノ五十年ト云ツタ、ソレ程情ナイ状態、所ガ「ドイツ」デモ日本ノヤウナ金錢デ以テ給付スル無盡ト云フモノハアリマセスケレドモ、住宅ヲ建テル爲ノ無盡ト云フモノハ政府モ獎勵シテ、資金モ非常ニ融通シテ居ル、實ハ此ノ話ヲ私ハ或ル建築會社ニ頼マレテ昨年十二月社員ニ時局ノ講演ニ出掛ケタ、其ノ時ニ其ノ方法ヲ聽イテ非常ニ感心シテ、出來ルナラバ之ヲ半國營ニシテ全國的ニ徹底シタラ面白イナト

斯ウモ考ヘテ、自分ガ家ヲ二度モ建テテ、二度共四割、五割位暴利ヲ取ラレテ、サウシテ惡イモノヲ造ラレタ、吾々ハ知識ガナシ、ソレカラ監督ノ暇モナイノデ——私ノミナラズ三割、四割暴利ヲ食ラレテ居ル者ハ非常ニ多イダラウト思フ、ソコデ私ガ講演ニ行ツタ緣故デ聽キマシタ其ノ事情ヲ述ベマス、無盡ノ方法デ金ヲ集メテ、サウシテ抽籤ニ依ツテ例ヘバ六十人ナラ六十人一組ニスレバ、一月ニ一ツ「建テテ六十回ニナルノデアアルカラ、皆家ガ建テラレル、會社トシテハ初メニ建テタモノト終ヒニ建テタモノトノ差ガアツテ、ソコニ掛金ノ相違モアルデアラウガ、要スルニ其ノ利廻デ儲ケテ居ル、建築スル者ハ奉仕的デ、一文モ儲ケナイデ立派ナ請負師ヲ置キ、技師ヲ置イテ、材料ノ買付等ノ便利ノ爲ニ、建築材料ニ必要ナルモノヲ製造スル會社アタリノ重役トモ連絡シテ、サウシテ最モ安ク最モ優良ナル品物ヲ得テ建築ヲシテ行ク、家ヲ建テル時ニハ其ノ無盡ニ入ツテ居ル人ト相談シテ建テル、或ハ今度ハ自分ガ轉任ナラ轉任ラスル場合ニ、東京デ家ヲ建テテ貰ハウト思ツテ居タノニ轉任先ニ長ク居サウダト云フ時ニハ、轉任先ニ建テテ貰フ、サウ云フ便利モアル、ソレカラ家ヲ建テルト云フコトニハ色々条件ガ要リマス、例ヘテ見レバ土地ヲ借入レル必要モ買フ必要モアル、ソレカラ電話ヲ付ケテ貰フ便利モアル、ソレカラ家ガ出來レバ又火災保險ニ入レテ貰フ、サウ云フコトヲ一人デヤツタナラバ、今日ノ如キ材料難ノ時代、一々書類ヲ御願ヒスルコトハ迎モ煩ニ堪ヘナイ、現ニ私ハ學校ヲ一ツ經營シテ居リマスガ、三年前バカリ、九月ノ東京ノ大風ノ時ニ屋根

ヲ取ラレタ、學校ノ如キ公共物デアリナガラ「トタン」ヲ三、四千圓バカリ買入レルノニ警視廳ニ御願ヒシテ二十日間掛カツタ、其ノ間壁ガ非常ニ傷ンデ、五千圓バカリ修繕致シマシタガ、實際ハ壁ノ修繕ヲ入レルト一万圓ノ損害デアアル、吾々個人デ而モ公ノモノデヤツテモサウ云フ苦シミガアル、所ガ無盡組織デ全國カラ會員ヲ募集シテ、片ツ端カラ三千圓ノ家ナリ四千圓ノ家ヲ建テテ行クト云フ組織デアレバ、小サナ住宅ヲ建テル場合デモ立派ナ棟梁ガ居リ、監督官ガ居リ、大量ナ材料ノ良イ物ヲ買フ、斯ウ云フ仕掛デアツテ、若シ私ハ政府ガ援助シテヤツタナラバ全國的ニ住宅問題ハ解決出來ル、十年ノ掛金ノ場合モアル、斯ウシタナラバ非常ニ宜イト自分ハ感激シテ其ノ書物ヲ貰ツテ來タ、聞イデ見ルト此ノ住宅讀本ト云フ書物ハ厚生省カラ「ドイツ」へ建築ノ參考トシテ提出シタト云フノデ、代表的ノ建築ノ書物デアルサウデス、私ハ初メハ建築ノコトハ大分素人デアリマシタガ、自分ノ家ヲ二度建テテ縮尻ツテ、學校ヲ建テルニ初メテ少シ研究シマシテ少シ詳シクナツテ來タ、ソレデ是ハ非常ニ宜イ、斯ウ云フ組織デ行クト、目的ハ家ヲ建テテ與ヘル方法トシテ無盡ヲ用ヒルバカリデアアル、今デハ建築會社トシテ届ケテソレデ營業シテ居ル譯デアアルガ、掛金ヲ集メル此ノ無盡ト云フモノノ方法ハ、其ノ事業全體カラ言フト三分ノ一ニシカナツテ居ナイ、何故カト言フト土地ノ賣買カラ貸借、ソレカラ設計ノコトマデヤル、火災保險ノ仕事モスル、電話ノ購入ノ世話モスル、此ノ方デハ一文モ儲ケナイデ建築主ト相談シテヤル、サウナルト三分ノ一ダケノコトデ、此ノ無盡ノ

規則ヲ取締ルヨリ、是ハ何カ厚生省アタリガ中心ニナツテ單行ノ法規ガ要リハシナイカ、之ヲ全國的ニ普及サシテ宜イモノデハナイカ、斯ウ云フ考ヘテ私ハ持ツテ居ルノデスガ、大藏省ガケデハドウモ建築上ニ不正ガアツカカカツタカ、其ノ給付スル物品ガ掛金ニ相應スルモノデアツタカナカツタカト云フコトノ監督調査ガ餘程困難ハナカラウカト思フノデアリマス、ソレガ困難デナイヤウニヤルト云フコトニナレバ是非非常ニ結構ナコトデ、「インチキ」ノ掛金ニ相應セザル不正ノ物品ヲ與ヘテ惡イコトヲスルト云フ「インチキ」會社ヲ取締ル、或ハ撲滅スルニハ非常ニ效果ガアルト思フノデアリマス、要スルニ監督ノ能力如何デハナイカト思フノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ一ツ御所見ヲ承リタイ

○相田政府委員 住宅問題ノ重要性ニ付キマシテ御意見ヲ御述ベニナリマシタガ、洵ニ御同感デゴザイマス、唯此ノ住宅ノ建設ニ無盡ノ方法ヲ利用スルト云フコトニナリマスト考ヘナケレバナラヌ點ハ、零細ナ金ヲ多數ノ人カラ集メマシタ、之ニ依ツテヤルノデアリマスカラシテ、例ヘバ土地ノ賣買デアルトカ、貸借デアルトカ、設計請負ト云フヤウナコトヲ廣クヤルト云フコトニナリマスルト、多數ノ者カラ集メマシタ小口ノ資金ヲ以テ結局サウ云フ事業ヲ營ムト云フコトニナリマスノデ、單ニ無盡ノ方法ニ依ツテ住宅ノ供給ヲスルト云フダケデアレバ宜敷ウゴザイマスガ、サウ云フ風ニ廣ク他業ヲ營ムト云フコトニナルト、餘程考ヘナケレバナラヌト存ゼラレノデアリマス、住宅供給ノ方法ト致シマシテ只今ノ御説ノヤウナ有力ナ資力、信用、技術共ニ確

實ナ者ガ之ヲ引受ケマシテ、其ノ任務ニ當ルト云フコトハ極メテ適切ナコトト存ゼラレマスガ、サウ云フ者デアリマスレバ、若シ廣ク他ノ事業モ兼ネテヤル場合ニハ、必ズシモ無盡ノ方法ニ依リマセヌデモ、月賦拂ヒノ方法ニ依リマシテモサウ云フ方法ガ出來ルノデヤナイカト思ヒマス、唯無盡ノ方法デ是非ヤリタイト云フ者ハ之ヲイケナイト云フコトモ理由ガアリマセヌノデ、サウ云フ場合ニハ眞ニ資力、信用ガアツテ堅實ナ經營ヲナシテ居ル者ニ對シテハ之ヲ許シテ行ク、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ今ノ何カ斯ウ云フ事業ニ付テ、特殊ノ法制カ制度ヲ考ヘルベキデハナイカト云フヤウナ、非常ニ示唆ニ富シク御意見モゴザイマシタガ、此ノ改正法案ハ、先程他ノ政府委員カラ申上ゲマシタヤウニ、施行モ遅ラレル積リデアリマスシ、又施行後ニ於テモ、改正案ノ附則ノ中デ明カニシテアリマスヤウニ、五年間ハ他ノ事業ノ兼營モ認可スルコトヲ得ルト云フ風ニ、其ノ途ヲ開イテ居ルノデゴザイマシテ、此ノ間ニ適當ナ對策ヲオヒヒニ考ヘルコトモ可能デアラウト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○北(時)委員 只今ノ局長サンノ御説明デ大體取締ノ方針トカ心構ヘトカ能ク分リマシタガ、實ハ此處デ餘リ長ク述ベルベキデハアリマセヌケレドモ、所謂新經濟體制ノ心構ヘ、理念ト云フモノガ、豫算總會アタリデ論ジラレマシタガ、理念ハ理念トシテ可ナリ立派ナ理念デアリマシテモ、色々ノ經濟關係ノ法律ガ出マシタリ、施行規則ガ出マスト、ソレヲ實際適用スル時ニ當ツテハ、其ノ理念ガ出テ來ナイノデアリマシテ、是

モヤリヤウニ依レバ新經濟體制トシテ大ニ活用出來ル、又ヤリヤウニ依ルト、今マデノ統制經濟ニナル虞ガアル、其ノ統制經濟ノ理念ヲ當局カラ承ツタ所ニ依ツテ簡單ニ申シマス、今マデノ自由主義經濟ハ、唯何デモ勝手ニヤル、利潤ガ目的デ、ソレガ國家目的ニ副ハウト副フマイト、國家ノ目的ニ合ハウト合フマイト、儲ケレバ宜イト云フガ現在ノ自由主義經濟デアリマス、ソレニ正反對ノモノガ「ロシヤ」ノ共產主義デ國家ガ綜合的ニ計畫ヲ立テテ、大體ニ於テ國有國營デ行ク、消費財ハ民間ニ持タシテモ、生産財、生産ニ向フヤウナ財ハ成ベク國家ノ所有、國家ノ經營ニシテ行ク、是ハ兩極端デアル、所ガ日本ガ戰爭ニナツテ執ツテ來タ所謂統制經濟ハ、民營ヲ基礎ニシテ、國家の必要カラ、外カラ權力ヲ以テ官僚統制ヲシテ來タカラ、官僚統制ノ精神ガ民間ノ事業家ニ徹底シテ居ラヌカラ、ソコニ摩擦ガ生ジ、無理ガ生ジ、時ニハ「サボタージュ」ガ生ズル、上カラノ權力ノ統制デアツテ、是ハ自由主義經濟ヨリハ一歩勝ツタモノデアルト云ハレテ居ツタガ、今度ノ新經濟體制カラ言フト、是ハ舊體制ニナツテシマツテ、全面的失敗ニナツタ、ソコデ第四ノ新シイ經濟體制ハ何カト言フト、國家ガ綜合的計畫ヲ立テテ、國有國營デナクテ、民間ノ事業ヲ統一シテ、內面的ニソレガ國家目的ニ副フヤウニ指導シテ行ク、勿論事業ハ資本ト經營ト勞務カラ出來テ居ル、此ノ三ツガ抱合ツテ形態ヲ成シテ居ルケレドモ、經營ニ眼目ヲ置イテ、內面的ニ指導シテ行ク、一面カラ見ルト綜合計畫經濟デアルガ、又他面ハ民營ヲ基礎ニシテ行ク、此ノ二ツヲ繋グニ内

面指導ヲ以テスルト云フノガ新經濟體制ノ行キ方デアラウト思ヒマス、第四ノ經濟ノ特徵ハソコニアルト思フ、「ドイツ」ノ經濟指導、所謂計畫經濟ト云フ方面バカリ力説スルト、經濟ハ綜合的計畫ガ一番デス、「ロシヤ」ノ如キハ所謂「アウタルキー」ノ國デアリマスガ、ソレバカリ力説スルカラ、今新經濟體制ハ赤ダト云ハレルシ、今度ハ民間ノ創意工夫ニ委セテ置ケバ、又自由主義ニ逆戻リダト云ハレテ、兩方カラ責メラレル此ノ二ツノ經營ヲ中心トシテ國家目的ニ副フヤウ内面的指導ガ徹底シタナラバ、新經濟體制ハ理解出來タノデスガ、遺憾ナガラ徹底シナカツタ、私ハサウ解釋シテ居ルガ、實際ニ法規ヲ拵ヘテヤル時ニハ、中島彌團次君ノ言フヤウニ競馬ヲ統制スルニ、柵ヲ作ツテ馬ガ外ニ出ナイデ走レルヤウニシテ置ケバ宜イノニ、足マデ縛ルト走レナイコトニナル、中島君ハ實ニ名言ヲ吐イテ居ル、今マデノヤリ損ヒハソコニアルノデス、ソコデ此ノ無盡法ノ規則ガ改正サレルニ當ツテモ、無盡ニ依ツテ建築會社ヲ入レル、建築會社ノ目的ハ何處ニアルカ、ソレヲ先ツ第一ニ規定シテ、政府ノ取締方針トシテハ、其ノ目的ヲ果タスノニ、國家目的遂行上障礙ノアルコトハヤラセヌ、住宅難ヲ解決スルニ便利ナコトガアレバ、寧ロ助成シテヤルト云フ、内面指導ト云フ經濟方針デ行カナケレバイカヌ、サモナクバ今マデ民間デヤツテ金ヲ儲ケ過ギタデハナイカ、今マデ小サイ會社ガ急ニ大キクナツタデハナイカト云フヤウニ、上カラ押ヘテ、國家目的ヲ先ニ考ヘテ、ソレニ適應スルヤウニ指導シテ行ク、内面指導ト云フ見地デ行カヌト運用ガ旨ク行カヌト思フ、サウ云フ御考デ

アルナラバ、結構ナコトデアルト思フガ、唯私ガ非常ニ單行法ヲ必要トシナイカ、寧ろ本當ハ厚生省、大藏省共管ノ事項ニシナケレバナラヌト云フ考ヘテ抱イタノハ、無盡ニ依ル建築會社ノ場合ニ於テハ、零細ナ金ヲ各方面カラ集メテ「セメント」、木材ヲ大量ニ買ヒ、ソコニ又設計ノ技術モ入り、土地選定ノ勞力モ入り、ソレ等ガ全部綜合シテ一ツノ財産ト云フ形ニナツテ無盡ヲ掛ケタ人ニ還ツテ來ル、所ガ掛金ガ一旦サウ云フ物資ノ形ニ變ルト云フコトニ付テハ、之ヲ一ツ十分ニ認メ、又變ルト云フコトノ圓滑ヲ圖ツテヤラナケレバ、財産ノ形ヲ給付スルコトハ出來ナイ、唯掛金ニ關シ此ノ法ノ取締デビシ／＼ヤツテ、手段ニ因ハレテ目的ガ破壊サレルコトニナリハシナイカト憂ヘルノデアリマス、此ノ無盡會社ノ法規ヲ文字通りニ考ヘラレルト、動モスルトサウ云フ取締ノ結果ニナラネバ宜イガト憂ヘルノデアリマスガ、當局デハドウ云フ御考ヘデアルカ伺ヒタイノデアリマス

○相田政府委員 無盡ノ方法ニ依ツテ住宅ノ供給ヲ致ス場合ニ於キマシテハ、無盡業法ノ規定ニ依ツテ各種ノ取締ヲ受ケナケレバナラヌノデアリマス、北サンノ御質問ノ趣旨ハ、斯ウ云フ事業ハ、要スルニ住宅ヲ建築シテ之ヲ供給スルコトガ目的デアルカラ、其ノ目的達成ニ必要ナ色々ナ事業ガ出來ルヤウニシテ置カナケレバ其ノ目的ヲ達シナイコトニナリハセヌカ、無盡業法デ他業ノ兼營ヲ禁止シテ居ル規定ノ適用ニ依ツテ、實際其ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナクナリハセヌカト云フコトニオアリノヤウニ承ツタノデアリマスガ、私共ノ考ヘテ率直ニ申上ゲマス、今北サンノ御意見ノヤウ

ナ事業ヲ營ムニ付キマシテハ基礎ノ鞏固ナ、サウシテ資力ノ相當アル、技術モ兼ネ具ヘテ居ル建築ノ會社等ガ月賦ノ方法ニ依リマシテ、資金ノ足りナイ所ハ零細ナ金ヲ方方カラ集メルト云フコトデナシニ、寧ろ自分ノ資金ヲ以テ其ノ一部ヲ補ツテ、サウシテ各般ノ事業ヲヤツテ行クト云フコトニスルノガ寧ろ宜イノデアリカトモ思ハレルノデアリマス、併シ此ノ無盡ノ方法ニ依ツテヤリタイ場合ニ於キマシテ、非常ニ確カナモノデアリマスレバ、之ヲ無盡ノ方法デヤルコトモ認メル、先程申上ゲタ通りノ考ヘデ居ルノデアリマシテ、或ハ北サンノ御希望ニナル所トピツタリ一致シテ居ナイノデアリカト惧レルノデアリマスガ、若シ自由ナル活動ヲ許シテ、サウシテ住宅ノ供給ヲ圓滑ニスルト云フコトデアリマスレバ、是ハ厚生省デモ色々御考ヘニナツテ居ルコトデアリマシテ、昨年モ住宅ノ建設ノ爲ニ相當ノ支出ヲサレマシタシ、今度新タニ又法案モ出ルヤウニ承ツテ居ルノデアリマスガ、寧ろサウ云フ方面デ自由ナル活動ヲ必要トスルモノハ、ヤツテ戴イタ方ガ宜イノデアリカトモ考ヘラレル次第デゴザイマス

○北(時)委員 只今ノ答辯ハ吾々ノ考ヘトハ餘程距離ガアルノデアリマシテ、月賦ニ依ル建築ト云フコトニナレバ、是ハ無盡ノ方法ニ依ル建築ヲスルト云フモノヲ取締ル此ノ法律トハ何等關係ノナイコトデアリマス、ソレガ宜イカラソレヲ獎勵スルト云フコトニナルト、今マデノ無盡ニ依ル建築會社ハココニ入レナイ方ガ宜イト思フ、アノ營業方法ヲ變ヘテアレカラ追出シテシマツタラ宜イ、極端ニ言ツタラ今マデ折角發展シテ來タモノヲ潰シテシマツタラ宜イト云

フコトニナルノデス、御承知ノ通り月賦ノ方法デ行ケバ——安田ノ建物會社ガサウデアリマシテ、私ハアノ會社カラ金ヲ借りタコトガアルカラ能ク知ツテ居ルノデアリマスガ、貸ス方デハ二月分ナリ三月分ナリ前金ヲ取りマシテ後ハ月賦デ取ルカラ、莫大ナ資金ヲ持つテ居ナケレバ月賦ノ方デハ家が建タヌデス、例ヘバ一萬圓ノ家ヲ十軒一緒ニ引受ケルトスルト、十萬ノ三分ノ一ナラ三分ノ一ヲ先ニ取ル、三千圓ナラ三千圓ヲ取ル、十軒ナラ三萬圓シカ集マラス、サウスレバ殘ノ七萬圓ト云フモノハ建物會社デ一旦立替ヘナケレバナラヌ、資金ガ多ク寢ルノデス、自分ニ金ガナクテ何處カラカ借りテ來タ金ナラバ、ソレニ利子ガ付ク、僅カ十軒家ヲ建テルニモ非常ナ金ガ要ルト思ヒマス、ソレカラ建テタ人ハ濟シテシマフマデハ所有權ヲ持つコトガ出來ナイノデス、言換ヘルト建物會社ノ名前ニナツテ居ル、所ガ今マデ相當日本デ發達シタ無盡ニ依ル建築會社ハ、相互扶助的ノモノデ、籤ノ當リ方デ早く建築ノ出來ルモノト遅クナルモノトガアリマスガ、ソレ等ノ掛ケル人ノ相互扶助的ノ形デアルカラ、資金ト云フモノガ要ラナイノデス、保險會社デ言ヘバ相互保險ノヤウナ形デアル、莫大ノ資金ヲ一時ニ借入レル必要ガナイカラ、ソレニ對スル利子ガ要ラナイ、建築ヲスルト云フ場合ニ於テモ二箇月カ三箇月掛ケテモ、籤ニ當レバソレデモウチ建テラレル、而モ自分ニ所有權ガ移ル、會社ニハ抵當權ガケテ設定スル、會社ハ抵當ニ取ルノデアルカラ成べく良イ建物ヲ建テナケレバラヌコトニナル、惡イ建物ヲ建テレバ會社デ抵當ニ取ラナケレバナラヌカラ困ル、ソコニ會社ト

無盡ニ入ツテ居ル人々トノ利害ノ一致ガアル、ダカラ大藏省ガ之ヲ健全ニ誘導シテ行ツタラ全國的ニ擴大スル可能性ガアル、勿論金ダケ集メテ、惡イ棟梁ヲ置イテサウシテインチキノヤリ方デ極ク惡イ建物ヲ給付スルコトニナレバ是ハ不正デアリマスカラ、ソレハ防止シナケレバナラヌケレドモ、零細ナ資金ヲ月々掛ケテサウシテソレデ住宅ヲ建テルコトニナレバ、家賃ヲ拂ヒ、地代ヲ拂ツテ居ルヨリモ宜イト思フ、建築ヲスル時ノ世話モ、自分ガ一々ヤル必要モナイ、勿論會社側ト相談ヲシテ自分ノ意見ハドン入レルコトガ出來ル、會社モ建築其ノモノデハ儲ケナイト云フコトデアリナラバ信用モ出來テ發展シテ行クト思フ、ソレデ陸軍ノ如キモ三十何棟頼ンダ、ソレガ商賣デハナイトシテモ、建築技術モ良イトスレバ、サウ云フヤウナモノハ私ハ寧ろ助長スベキノモト思フ、今マデノ月賦建築ガ良イモノナラバモツト發達シサウナモノデアルケレドモ、サウ云フ會社ハ割合少イ、安田ノ建物會社トカ其ノ他少數ノモノハアルケレドモ、其ノ數ガ少イ、ソレカラ府營住宅ナドモ澤山アルケレドモ、其ノ結果ヲ見マスト私ガ説明スルマデモナク非常ニ粗末ノモノデアル、餘リ信用ガ置ケナイ、寧ろ私考ヘルノニ、無盡ニ入ル人ハ何カ目的ガアル、金ハ手段デアツテ、其ノ金ニ依ツテ田舎ノ人ナラバ神詣デラシヨウト云フ人トカ、或ハ借金ヲ返サウトスル人トカ、或ハ又子供ヲ學校ヘヤル資金ニスル人トカ、ソレゾレ目的ガアル、建築モ無盡ニ入ツテ居ル一ツノ目的デアルト思フ、日本デハ住宅難ガアツテ、ソコニ不正事業ガ多イ、政府トシテハソレヲ監督シ、助長シテ、無盡ノ目

的ガ立派ノモノナラバ、其ノ目的ヲ殺サズシテ大イニ助長スベキデアルト思フ、無盡デヤルヨリモ月賦ヲ建築會社ガヤツタラ宜カラウト云フコトハドウモ受取レナイト思フ、ソコデ私ハ厚生省ノ意見ヲ承リタイ譯デアリマス

○相田政府委員 私ノ申上ゲ方ガ悪カツタノカトモ思ヒマスルガ、無盡ノ方法、デヤルノヲ廢メテ、他ノ方法デヤツタラ宜カラウト云フヤウナコトヲ實ハ申上ゲル積リデハナカツタノデアリマシテ、唯無盡業法ニ於キマシテハ御承知ノヤウニ様々ノ取締ノ規定モアリマシテ、廣ク他ノ業務ヲ兼ネテ自由ニ仕事ヲスルト云フヤウナ點ニ於テ出來ナイ場合モアリマスノデ、サウ云フコトヲヤラナケレバナラスモハ此ノ無盡ノ方法以外デヤツテ戴クヨリ外ナイ、斯ウ云フ意味デ申上ゲタノデアリマシテ、無盡ノ方法ニ依リマシテ住宅ノ供給ヲヤルト云フコトハイケナイトカ云フノデハ決シテアリマセヌカラ、一ツ其ノ點誤解ノナイヤウニ御願ヒ致シタウゴザイマス、ソレデ無盡ノ方法ニ依ツテ之ヲヤル場合ニ於キマシテモ、先程申上ゲマシタヤウニ、堅實ヲ經營ヲシテ居ルモノニ付テハ之ヲ免許致シマシテ、サウシテ勿論單純ヲ取締一方ト云フヤウナ考ヘ方デナシニ、十分之ヲ保護育成スルヤウニ、其ノ點ハ私共モ法ノ運用ニ當リマシテ誤リナイヤウニ注意致シタイト思ヒマス

○北(聆)委員 只今ノ御説明デ大體納得致シマシタ、要スルニ新經濟體制ナルモノハ、國家ノ綜合的計畫、即チ國家目的ガ確立シテ、民間ノ事業ヲ壞サズシテ、サウシテ國家ノ必要上政府ガ民間ノ事業ヲ經營中心ニ指導シテ行ク、其ノ國家目的ニ相應ゼシメ、

合致セシメルヤウニ内面的指導ヲスルト云フコトガ根本デアツテ、其ノ新經濟理念ヲ個々ノ經濟立法ニ活カシテ貫ヒタイ、一定ノ「レディー・メード」ノ洋服ヲ拵ヘルヤウニチャント規則ヲ拵ヘテ、之ニ合ハヌノハ貴様ガ惡イノダト云フヤウナヤリ方ヲセズシテ、彈力性ヲ持タセテ、サウシテ民間ノ事業ヲ活カシテ國家目的ニ副フヤウニシテ戴キタイノガ希望デアリマスカラ是ヲ徹底サレルト云フ御考ヘデアリマシタナラバ、只今ノ局長サンノ御説明デ全然満足致シマス

○大野委員長 北君ニ申上ゲマスガ、厚生省ノ政府委員ハ今日都合ガ悪クテ出テ來ラヌヤウデスガ、是ハ私ハ御説ノ通り住宅問題解決ノ重大ナ問題ダト思ヒマスカラ、厚生省ノ意見ヲ一應聽カレル必要ガアルト思ヒマスガ……

○北(聆)委員 或ハ……大藏當局カラ聽イテ戴キマセウ、明日又開ケマセウネ

○大野委員長 成ベク今日質疑ハ終了致シタイト思ツテ居ツタノデアリマスケレドモ、厚生省ノ政府委員ガ今日都合ガ悪クテ出テ來ラレナケレバモウ一回開クコトニ致シテモ宜シイノデスガ、其ノ外マダ御質疑ノ方ハアリマセヌカ……餘リ本法案ニ對シテハ質疑ノ通告モドナタモアリマセヌカラ、成ベクナラ今日終了致シタイト思ヒマスノデ、厚生省ノ政府委員ニモウ一度出席ヲ交渉シテ見マセウ、此ノ儘暫時休憩致シマス

午後三時二十四分休憩

(以下筆記)

午後三時三十八分開議

○大野委員長 再開ヲ宣シ都合ニ依リ審議

ニ入ラズ次會ハ明後六日午前十時開會スル旨ヲ述ベ散會ヲ宣告ス
午後三時四十分散會

昭和十六年二月四日印刷

昭和十六年二月五日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局